（小３３）鹿児島市立八幡小学校
令和５年２月２０日

令和４年度　学校評価　自己評価書（３学期）

１　学校の重点目標

○「笑顔で挨拶八幡っ子」の実現に向け，笑顔で相手を見てあいさつができる児童を地域とともに育成する。
○「整理・整頓気持ちのいい学校」の実現に向け，清掃マニュアルや校内掲示物の在り方を見直していく。
○「命を守る学校」として，安全教育，事故防止，健康教育，児童虐待等に向け，事前指導や危険の予兆の早期発見・早期対応できる校内体制の充実を図る。
○「確かな学力の育成」に向け，テーマ研究を通した指導力向上や ICT や重点問題を利用した体制構築を図る。

２　課題と改善策

	評　価　項　目	職員	評価結果と改善方策
学力向上	1　学習の仕方の指導（準備，姿勢等）	3.1	・指導内容の定着の為，日常的継続的指導を重ねる。
	2　家庭学習の内容や定着度の確認	3.1	・個に応じつつ基礎基本の定着を図る宿題を工夫する。
	3　問題解決的な学習のめあての設定	3.0	・めあてとまとめの整対に加え見やすい板書づくりを大切にしたい。
	4　主体的・対話的で深い学びとなる指導	2.6	・話合い活動等は，少しずつ増えてきている。
生徒指導郷土教育	1　ICT 機器の有効活用	2.8	・タブレット等を多様な機器を一層活用したい。
	2　情報活用・情報モラルに関する指導	2.7	・情報モラルの系統性を整理し指導充実を図りたい。
	3　学校支援ボランティア等の活用	2.5	・学校生活の多様な場面で活用が図られつつある。
	4　AEA との連携，外国語教育の充実	3.0	・学年担当を中心に，AEA と連携した授業ができた。
心の教育	1　挨拶・返事の指導	2.8	・校内の挨拶は向上している。校外が課題である。
	2　読書指導の充実	2.9	・隙間の時間に本を手にする習慣ができている児童が多い。今後も継続して取り組ませたい。
	3　いじめ・不登校「０」に向けた取組	2.9	・日常に看取りやトラブルを通じた把握と解決と同時に，アンケートや外部機関との連携も大切にしたい。
	4　道徳の時間の充実	2.6	・道徳科における対話活動も少しずつ再開できた。
	5　教育相談の充実	3.1	・全保護者を対象とした教育相談を実施し，保護者との情報交換や信頼関係の構築につなげている。
人権教育特別支援教育	1　人権教育についての取組	2.9	・定期的に職員で話題を共有し，言葉遣いについて継続的な声掛けを重ねている。
	2　個に応じた指導	2.9	・それぞれの児童の実態に応じたワークシート等を準備し指導の充実を図っている。今後も継続する。
	3　適切な就学指導の充実	2.8	・コーディネーターと連携しながら，保護者との継続的な教育相談を実施している。
体力向上保健指導	1　朝の体力つくりの励行	2.4	・制限下で，恒常的な取組が難しい現状である。
	2　一校一運動（ラダー）の取組	—	・次年度も，運動委員会を中心に取り組む。
	3　新型コロナウイルス対策	3.0	・学校と家庭とで連携した取組を行うことができた。
	4　食事のマナー・偏食指導の充実	3.0	・当面，全員前を向いたまま食べる指導を継続。
安全防火指導防災	1　登下校の安全指導の徹底	2.9	・関係機関とも連携し，登下校の安全は守られている。
	2　廊下歩行の指導の徹底	2.9	・「はさみや」運動の統一実施で廊下歩行は改善した。
	3　移動教室の指導の徹底	2.7	・移動教室のルールを今後も継続して取り組む。
	4　災害時の指導の徹底	3.2	・「防災の日」の啓発や引き渡し訓練を実施できた。
教育環境	1　清掃指導の充実	3.1	・清掃指導強調週間の取組の反省を今後生かしていく。
	2　教室・廊下の整理整頓	3.0	・傘を確実に持ち帰る週間づくりが必要である。
	3　学級園の整備	2.6	・各学級で責任をもって　整備を行う。
	4　ごみの分別，節水・節電指導の充実	2.9	・ごみの出し方に課題がある。教師の見届けが必要。

３　次学期に向けての取組

○　「笑顔で挨拶八幡っ子」の実現に向け，今後も継続して挨拶指導に力を入れて取り組んでいく。特に，来校者等への挨拶に力を入れる。地域への挨拶は，どのような形が可能か検討を重ねる。
○　「整理整頓気持ちの良い学校環境づくり」のため，校内や校外環境の整理を推し進めるとともに，始まりから終わりの取組を共通理解し，日々の清掃活動が一層充実するように手立てを講じていく。
○　各種避難訓練や登下校の安全指導の充実を重ねていく。コミュニティや青パト等との連携を図っていく。
○　新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の予防のための規則正しい生活や，今後の対応の見直しの指針を参考に，校内での指導の在り方を整理，保護者に周知していきたい。
○　各学期の当初にいじめ防止につなげるアンケートや教育相談を確実に実施し，早期発見・早期対応がなされるようにしていきたい。